

19年度決算のあらまし

19年度決算がまとまりましたので、その概要についてお知らせします。

19年度の一般会計決算額は、歳入額が330億2,137万3,506円、歳出額は320億2,618万8,883円となりました。また、一般会計と国民健康保険・老人保健・介護保険・下水道事業・受託水道事業の5つの特別会計を合計した歳入額は、606億1,808万4,821円、歳出額は594億8,422万9,289円となりました。

詳しくは財政課☎470・7706へ。

一般会計の歳入は、市税が税制改正の影響や景気回復による所得の伸びなどに加えて徴収率の向上により増加し、地方交付税、国庫支出金なども増加しましたが、三位一体改革に伴う措置として創設された所得譲与税が廃止されたことにより地方譲与税が大きく減少し、地方特

例交付金、都支出金、市債なども減少したことで、前年度に比べ1.6%の減少となりました。

また、歳出は、社会保障関係の義務的経費や特別会計への繰出金が増加したものの、土地開発公社への元利償還が皆減し、街路事業費などの投資的経費が減少したこ

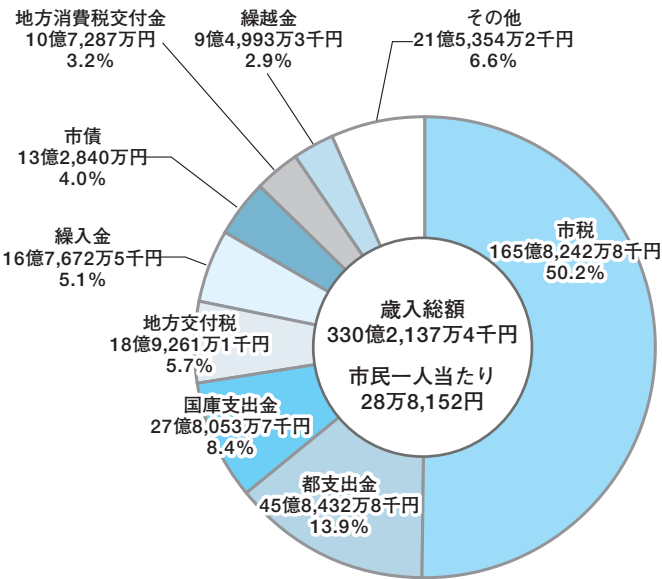
とで、前年度に比べ1.8%の減少となりました。

今後も歳入の減少と社会保障費など歳出の増加が見込まれることから、市では、より一層の歳入確保と経費削減に向けて事務事業の見直しを継続して行うとともに、適正な執行管理に努めていきます。

一般会計

一般会計は、市民の皆さんに納めていただく市税を中心に、地方交付税や国・都支出金、市債などを財源として、公共施設の整備、福祉、保健衛生、消防、教育など、市民生活を支える基本的経費が計上されています。

歳入



市税...市民税、固定資産税、都市計画税、市たばこ税、軽自動車税

都支出金...都が行うべき事業を市へ委託した場合や、市が行う事業に対する補助として都から交付されたお金

国庫支出金...国が行うべき事業を市へ委託した場合や、市が行う事業に対する補助として国から交付されたお金

地方交付税...地方団体間の財源の格差を調整するために国から配分されたお金

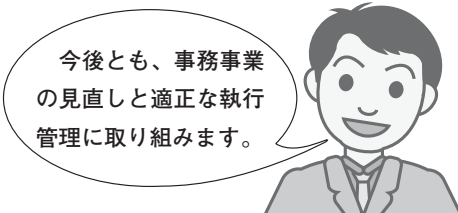
繰入金...事業のために基金から取り崩したお金

市債...学校や道路の整備のために借り入れたお金

地方消費税交付金...国勢調査による市の人口と事業所統計による市内の従業員数に応じて都から交付されるお金

繰越金...前年度の決算剰余のうち、今年度へ繰り越したお金

その他...地方譲与税、分担金、負担金、財産収入、使用料、手数料、寄附金など

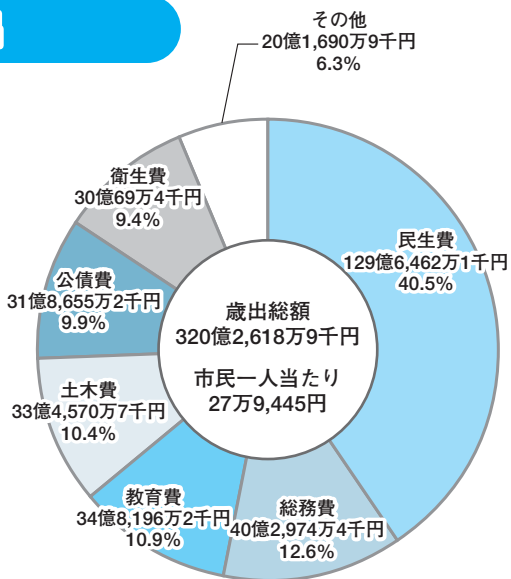


市税収入の状況

税 目	決算額	市民一人当たり
個人市民税	79億8,701万 7 千円	6 万9,878円
法人市民税	6 億4,116万 7 千円	5,610円
固定資産税	59億5,856万 8 千円	5 万2,131円
都市計画税	13億4,619万 2 千円	1 万1,778円
市たばこ税	5 億8,633万 4 千円	5,130円
軽自動車税	6,315万円	552円
合計	165億8,242万 8 千円	14万5,078円
(参考) 18年度決算額	155億9,858万 9 千円	13万6,681円

20年 3 月31日現在の人口：11万4,300人

歳出



民生費...障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、生活保護、健康医療などの事業に要した経費

総務費...財産管理、人事、徴税、戸籍、選挙、統計調査など、他に分類されない事業に要した経費

教育費...学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業に要した経費

土木費...道路、公園、区画整理などの事業に要した経費

公債費...市の借金（市債）の返済や一時的な借り入れをした場合の利息支払いに要した経費

衛生費...保健衛生、公害対策、ごみ処理などに要した経費

その他...議会運営、産業振興、消防などに要した経費

性質別支出の状況

性 質	決算額	市民一人当たり
人件費	80億7,648万 4 千円	7 万660円
物件費	54億9,907万 1 千円	4 万8,111円
維持補修費	1 億7,532万 3 千円	1,534円
扶助費	61億4,240万 2 千円	5 万3,739円
補助費等	29億1,974万円	2 万5,545円
公債費	31億8,581万 6 千円	2 万7,872円
積立金	4 億2,919万 1 千円	3,755円
投資および出資金・貸付金	1 億4,587万円	1,276円
繰出金	38億237万 9 千円	3 万3,267円
前年度繰上充用金	0 円	0 円
投資的経費	15億6,428万 9 千円	1 万3,686円

性質別の金額は、「一般会計」と「公営事業会計以外の特別会計」の数値を組み替えて作成した決算統計（地方自治体の決算についての統計）上の数値です。

目的別支出の状況（主な内訳）

	決算額	市民一人当たり
総務（総務費）		
一般管理	10億1,695万 5 千円	8,897円
財産管理	3 億7,401万 7 千円	3,272円
電算管理	4 億4,888万 9 千円	3,927円
コミュニティ振興	1 億9,821万 8 千円	1,734円
徴税	5 億3,361万 7 千円	4,669円
福祉（民生費）		
高齢者	18億3,914万 2 千円	1 万6,090円
障害者	17億9,227万 6 千円	1 万5,680円
子育て	56億909万 7 千円	4 万9,073円
生活扶助	21億1,012万 2 千円	1 万8,461円
環境・ごみ処理（衛生費）		
保健衛生	9 億8,154万 3 千円	8,587円
公害対策	7,987万 8 千円	699円
清掃	19億3,927万 2 千円	1 万6,967円
産業振興（農林業費・商工費）		
農業	8,825万 8 千円	772円
商工	1 億5,309万 2 千円	1,339円
生活基盤（土木費）		
道路	17億1,478万 6 千円	1 万5,003円
河川	3,763万円	329円
公園	5,245万円	459円
教育・文化（教育費）		
幼稚園	1 億218万 2 千円	849円
小学校	13億2,806万 5 千円	1 万1,619円
中学校	5 億8,457万 8 千円	5,114円
図書館	3 億6,622万 4 千円	3,204円
公民館	1 億9,911万 9 千円	1,742円
社会教育	9,337万 6 千円	817円
スポーツ	3 億1,068万 3 千円	2,718円
防災（消防費）		
消防	14億3,173万 1 千円	1 万2,526円
借金返済（公債費）		
市債元金利子償還	31億8,197万 4 千円	2 万7,839円

決算のあらましおよび19年度財政健全化比率等の公表は、2面に続きます。

今年一年間「広報ひがしくるめ」をご愛読いただき、ありがとうございました。
次号は21年1月7日に発行します。